

まっと・まっと

令和3年度
深溝小ホームページ通信
3年6月17日(木)
No.50



けがの手当てを学ぶ



保健の学習で「けがの手当て」を学びました。自分がけがをしたり、友達がけがをしてしまったりしたときに、どうしたらよいかをみんなで考えました。運動場で転んだとき、虫に刺されたとき、頭を打ったとき、いろいろな場面があります。その場面で最善の行動をするために、状況を考えて判断することが重要となります。授業の最後に、突き指の際の固定の方法を実習で学びました。万が一のときのために準備しておくことが大切です。



→突き指をした患部に添え木をして、動かないように包帯で固定します。

わくわくビオトープ

深溝小学校のビオトープにはわくわくするようなことがいっぱいです。毎日、たくさん子どもたちが訪れています。5年生が育てているナスも収穫の時を迎えます。



→月ごとの活動写真が掲示されています。深溝小学校の児童の笑顔がたくさん見られます。